

同胞飲食店のみなさま！

【ふくしま感染防止対策認定店】認定ステッカーは取得されましたか？

福島県では、これまで感染防止対策を実施している店舗に【感染防止対策ステッカー】を配布していますが、飲食店での感染防止対策の実行性を高めるとともに、利用客への情報発信をするため、現地調査で適切な対策の実施が確認された施設(飲食店)に対し、【認定ステッカー】を交付する事業を行っています。

認定登録を受けた飲食店には【認定店】として県HPへ掲載されるとともに、11月から開始される【プレミアム付き電子食事券】利用可能店舗となる見込みです。

未だ認定を受けていない、またこれから申請するという方はぜひ商工会、または最寄りの食品衛生協会でご確認ください。

【認定ステッカー】交付までの流れ

- ステップ1 セルフチェックリストを提出(食品衛生協会)
- ステップ2 【感染防止対策取組ステッカー】(緑色)の交付
- ステップ3 県の現地調査で合格
- ステップ4 【ふくしま感染防止対策認定店】(オレンジ色)の交付

※郡山市では独自に市内の認定店に対して応援金 10 万円を給付しています。(申請は R4年 1 月 31 日まで)

어머니마당 (툰제마당)
ヨガ教室&お話し会

- ◇ 日時 : 9月26日(日) 10:30~11:30
- ◇ 場所 : 本部会館 3階
- ◇ 準備するもの : マット、飲み物

チョチョン奉仕隊！

庭の掃除や草むしり、スマホやアプリの使い方など、生活で困っていることはありませんか？

ささいなことでも、もし何かお手伝いが必要であれば、ぜひチョチョン(または本部)にご連絡ください！全力でお手伝いします。

来週の「週刊トンネ」はお休みします。

国連の警告後も続く排除

昨年5月、日本政府は新型コロナ関連支援策として感染症拡大の影響で経済的な困難を抱える学生向けに、最大20万円を支給する「『学びの継続』のための学生支援緊急給付金」を創設しましたが、この対象から朝鮮大学校を除外し、同学の学生らには一切の救済策がとられないまま、昨年度で給付が終了しました。

これに対し今年2月、国連人権理事会の特別報告者たちが、「差別に相当」と警告しましたが、日本政府は「差別にあたらない」と主張しています。

9月7日、立憲民主党の「外国人受け入れ制度及び多文化社会のあり方に関するプロジェクトチーム」が主催する当事者ヒアリングには、朝大生や学校関係者、「朝鮮学校を支援する全国ネットワーク」など支援団体の代表らが参加し、国や行政の排他的政策が大きく問題視されない日本社会に対し、強い危機感を示しました。

今後は、日本政府に対し是正を促す内容で、要請書国連人権理事会特別報告者たちへ要請書を送る予定です。

15	16	17	18	19	20	21
水	木	金	土	日	月	火
	チョチョンウリマル教室		中通りアドン教室	会津オンラインアドン教室	在日同胞敬老の日	秋夕名節